

# 宮城県感染症発生動向調査情報

平成31年2月7日発行

— 2019.1.28～2019.2.3 — 第5週 —

## 1. 集計

上段は患者発生数, 下段は定点当たり

疾病	保健所							宮城県(含む仙台市)						
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼	患者数	患者数	累計	第2週	第3週	第4週	第5週
水痘	1 0.20	2 0.20	1 0.20					13 0.48	17 0.29	191	◎	レ	○	レ
流行性耳下腺炎	1 0.20							1 0.04	2 0.03	12				
感染性胃腸炎	25 5.00	31 3.10	5 1.00	11 5.50	18 6.00	20 4.00		194 7.19	304 5.15	1,335	◎	◎	◎	◎
手足口病		1 0.10					5 2.50	10 0.37	16 0.27	49				
伝染性紅斑	18 3.60	54 5.40	8 1.60		3 1.00	18 3.60	7 3.50	81 3.00	189 3.20	1,159	◎	◎	◎	◎
突発性発しん	3 0.60	1 0.10	2 0.40		2 0.67	2 0.40		6 0.22	16 0.27	89	○	レ		
ヘルパンギーナ						1 0.20			1 0.02	2				
インフルエンザ	644 80.50	700 46.67	403 50.38	87 29.00	160 32.00	478 59.75	184 46.00	2,927 66.52	5,583 58.77	20,043	◎	◎	◎	◎
咽頭結膜熱	1 0.20			1 0.50		3 0.60		10 0.37	15 0.25	69				
流行性角結膜炎		2 0.67	1 1.00					2 0.33	5 0.42	19				
急性出血性結膜炎									0 0.00	1				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	30 6.00	30 3.00	4 0.80	4 2.00	1 0.33	56 11.20	4 2.00	59 2.19	188 3.19	845	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	0				
無菌性髄膜炎									0 0.00	0				
マイコプラズマ肺炎				6 6.00			1 1.00		7 0.58	30				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0				
RSウイルス感染症	2 0.40	1 0.10	2 0.40	1 0.50	1 0.33	2 0.40		24 0.89	33 0.56	144	○	○	○	○
感染性胃腸炎(ロタウイルス)								1 0.20	1 0.08	1				
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)		1						2					
	川崎病													
	不明発しん症								2					

◎: 流行の変化について, 今後の情報に十分注意  
○: 発生または流行について, 今後の情報に留意  
レ: 発生が少なくなっている傾向

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 60例

## 2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))

石巻管内 男性1名(第4週)、男性1名  
登米管内 女性1名  
気仙沼管内 女性1名  
結核(無症状病原体保有者)  
仙南管内 女性1名  
栗原管内 男性1名(第4週)  
石巻管内 男性1名  
仙台管内 男性1名

3類感染症: 報告なし

4類感染症: 報告なし

5類感染症: カルバペネム耐性腸内細菌感染症

仙台管内 男性1名(Enterobacter aerogenes)  
後天性免疫不全症候群  
仙台管内 男性1名  
侵襲性インフルエンザ菌感染症  
石巻管内 男性1名  
侵襲性肺炎球菌感染症  
塩釜管内 男性1名  
栗原管内 男性1名  
仙台管内 男性1名  
百日咳  
仙台管内 女性1名

## 3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

### 【定点把握対象疾患】

[伝染性紅斑]  
仙南、塩釜、大崎、石巻、気仙沼、仙台管内で警報レベルを継続中です。  
[インフルエンザ]  
すべての管内で警報レベルを継続中です。  
[A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]  
仙南、石巻管内で警報レベルを継続中です。

### 【病原体検出情報】

#### ～宮城県保健環境センター～

インフルエンザ患者より  
石巻管内 第4週採取分 インフルエンザウイルスA(H3) 2件  
気仙沼管内 第4週採取分 インフルエンザウイルスA(H3) 3件  
感染性胃腸炎患者より  
塩釜管内 第3週採取分 ノロウイルスGⅡ群 1件

#### ～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定			中 間 報 告		
	第2週採取分 (1.7～1.13)	第3週採取分 (1.14～1.20)	第4週採取分 (1.21～1.27)	第2週採取分	第3週採取分	第4週採取分
インフルエンザウイルスA(H1)pdm09	8件	6件	7件			
インフルエンザウイルスA(H3)★	4件	15件	14件			
RSウイルス	1件	1件	0件			
アデノウイルス	2件	0件	2件			

★インフルエンザウイルスA(H3)は、血球凝集性が非常に低く、型同定が難しい状況です。そのためA(H3)は、第2週検体より、免疫学的にA型が確認され、かつ血球凝集が陰性の検体を暫定的にA(H3)と報告しています。

## 4. 今週のコメント

### 【インフルエンザ】

県内定点からの患者報告数は前週の6,632人から減少しましたが、例年より高いレベルで推移しています。インフルエンザによる入院患者の定点当り患者報告数は、高齢者を中心に多くなっています。インフルエンザの型としては、A(H3)型とA(H1)pdm09の2つが検出されており、1シーズンに2回感染する例もありますので、注意が必要です。帰宅時の手洗いの徹底、マスクの着用、加湿器の使用など引き続き感染予防に努めましょう。

宮城県定点週報告対象疾病の推移

